

ほつと、ひとこと。



みなさんは、緊急時専用公衆Wi-Fiサービス
『00000JAPAN』をご存知ですか？

◎災害時、ネットにつながりにくくなったときの対策をしている人はごくわずかで、災害経験者でさえ5%という調査結果が発表されました。スマホのモバイルデータ通信が使えなくても、災害時に無料開放される公衆Wi-Fiがあることは、ほとんど周知されていません。ソニーネットワークコミュニケーションズの高速光回線サービス「NURO(ニューロ)光」が、震度6以上の地震被災経験がある200人と、未経験の200人合わせて400人を対象に行ったアンケート調査では、今後30年以内に大地震に襲われる確率が高いことを知っている人は7割以上、モバイルデータ通信、つまりスマホの電話回線によるインターネット接続が使えなくなることを不安に思っている人は9割にのぼったそうです。しかし、ネットにつながりにくい状況に備えている人は全体のたった1割程度で、災害時にどう連絡を取り合うかを家族で決めている人は3割ほどです。その半数がスマホや携帯電話で行うとしていると言いますが、災害時は電話回線のパンクを防ぐために接続が制限されます。電話はほぼ使えなくなります。では、どうやってインターネットに接続すればよいのか。そんなときは、駅やコンビニなどで提供されているフリーWi-Fi(無線LAN)を使うと良いと言われています。特に災害時は、発生から72時間以内に、大手キャリアが共同で提供する公衆無線LAN(Wi-Fi)サービス「00000JAPAN」が使えるようになります。スマホの設定画面でWi-Fiを有効にすると、接続可能なアクセスポイントの一覧が示されます。そこから「00000JAPAN」を選択すれば、パスワード不要ですぐにつながります。ただし、暗号化はされていないため重要な個人情報などはやりとりしないほうが安全で、これはあくまで緊急連絡用であり大勢の人が集中的に利用するため、必要最低限のことを手短に伝えるよう心がけてほしいです。



お知らせ

今任期最後の北九州市議会12月定例会は、
12月3日(火)～12月11日(水)まで開催されます。
北九州市議会のウェブサイトでライブ中継・録画がご覧いただけます。



北九州市政に関するご意見・ご要望、身近な問題・課題などお聞かせください。

いすみひでお 事務所

〒802-0979 北九州市小倉南区徳力新町1-27-23-101

E-mail 123hideo0104@gmail.com

TEL 093-967-6615

FAX 093-967-6698

いすみひでおのホームページ
<http://123hideo-fukuoka.kikirara.jp>



FaceBookにも日々の活動を更新中！
<https://www.facebook.com/izumi.hideo>



みらいへ、つなぐ、つながる。

北九州市議会議員

いすみひでお 市政報告

HIDEO IZUMI, Kitakyushu Municipal Administration Report

Vol.08

地域の声に耳を傾け、問題解決に向け具体的に行動します！

◎2024年の夏も昨年に引き続き猛暑となりました。7月は月平均気温が観測史上最高を記録し、8月も観測史上2位と高温が続き、統計開始以降で最も高くなりました。北九州市内では10月になっても熱中症による救急搬送が発生しています。熱中症は気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こるとされます。気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い。風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。11月に入り朝夕の気温が急激に下がってまいりました。様々な感染症流行のニュースも毎日のように耳にします。引き続き体温管理に気を付けていただきたいと思います。

◎9月5日から10月8日まで開催された令和6年9月定例会において、会派(ハートフル北九州市議員団)を代表して4項目※次ページ参照について一般質を行い、市長並びに担当局長から前向きな答弁を引き出しました。これからも、市民の皆さまの暮らしや仕事に密着した疑問や質問に応えてまいります。議会では、総額16億2,600万円余りの今年度の一般会計補正予算案など44の議案が提案されました。一般会計補正予算案には、世界遺産に登録されている「官営八幡製鐵所」の「旧日本事務所」を間近で見学できるようにするための歩道整備事業費として900万円、北九州空港の国際線の路線拡大に伴って航空会社に支払う助成費用などとして2,100万円余りが盛り込まれました。北九州市議会では、聴覚に障害がある人に議場での発言内容をリアルタイムで伝えるため、傍聴席の近くに75インチの大型モニターが設置され、音声認識のAIが活用されていて本会議場での発言者の話の内容が文字に変換され、ほぼ同時にモニターに表示されるようになりました。

◎現在、北九州空港では滑走路延長事業が進められており、現状滑走路2,500メートルが3,000メートルとなります。供用開始は2027年8月31日の予定で、今後、北九州空港は国際航空貨物の拠点空港として大型機による長距離国際貨物便の搭載容量が拡大するなど、就航の利便性がさらに高まっています。このことにより、関連企業の進出による新規雇用が生まれ地域活性化に大いに貢献することが期待されます。また、2024年度には国内貨物便も就航し、トラックドライバー不足が指摘される「2024年問題」の解決策の一つとして航空便の役割にも期待が寄せられています。併せて、貨物施設の整備も着々と進められていて、開港当初の貨物ビルに加えて第1・第2国際貨物上屋、国内第2貨物上屋が整備・配置され建築の需要も見込めます。

今後も北九州市の活性化はもちろんのこと、地域の課題を一つずつ丁寧に市民の皆さん声に耳を傾けながら邁進していきます。

いすみひでお



北九州市
MIRAIのカタチ①
子ども食堂の現状と
課題について

子どもの貧困対策で支え合い 精神のひろがる街に!

◎子ども食堂とは、子どもが一人でも行くことのできる無料または低額の食堂で、東京都大田区の八百屋の店主・近藤博子さんが、店の一角で2012年に始めた「だんだんワンコインこども食堂」が発祥だとされています。本市では、直近で約65ヶ所にまで増加しています。

**地域の交流の場としての役割も持つ子ども食堂ですが、
本市では子ども食堂ネットワーク北九州による、情報提供、各種研修、
相談対応を実施するなど、サポートする体制を構築していると聞きました
支援についてどのようにになっているか質問しました。**

令 和 6 年 9 月 定 例 会 一 般 質 問 に て

[答弁] 北九州市では、孤食の防止や地域の子どもと大人がコミュニケーションを図りながら、安心して過ごすことのできる「子どもの居場所」の一つとして、子ども食堂の活動を支援しています。また、子ども食堂の安定的な運営を目的に、平成29年度に、子ども食堂の運営者や、食料の支援者等からなる「子ども食堂ネットワーク北九州」を立ち上げ、助成金等に関する情報提供や、各種研修の実施、新規開設や運営についての相談対応のほか、寄付金や寄付食材の管理等を行っています。このような取り組みの結果、市内の子ども食堂は、現在69カ所にまで拡大しており、さらに、今後の開設を希望する複数の団体から相談を受けているところです。

北九州市の答弁に対するいすみひでおの意見と要望

◎子ども食堂の多くは、貧困家庭の子どもだけを集めて食事を提供しているわけではなく、家庭の経済状況に関係なく誰でも利用できると呼びかけている。「子ども食堂＝貧困家庭の子どもを集めるところ」と市民から誤解されないように発信してほしい。

北九州市
MIRAIのカタチ②
災害備蓄品の管理・保管について

日常的な防災・減災意識で 災害に強い街に!

◎本市では、大規模な災害が発生した場合に備え最低3日分、できれば1週間分の必要な物資等の備蓄を家庭に呼び掛けています。また、災害時に避難所に持ち込めないケースに対応するため、避難生活に必要な食料や生活用品、資機材などの物資を避難所で備蓄をしています。

**頻発する災害に備え、
避難所に指定されている市民センターには
毎年のように新たな災害用備蓄品が増え続けていると聞きました
その管理・保管がどのようにになっているか質問しました。**

令 和 6 年 9 月 定 例 会 一 般 質 問 に て

[答弁] 災害が発生した際の備蓄については、北九州市地域防災計画におきまして、備蓄は自助・共助によるものを基本とし、公的な備蓄はそれを補完するものとして整備を行うと定めております。この公的な備蓄の保管場所につきましては、避難所となる市民センターや小学校等で保管する分散備蓄と3か所の大型倉庫と各区役所で保管する集中備蓄とに分かれております。

北九州市の答弁に対するいすみひでおの意見と要望

◎地域住民が主体となった避難所運営は、運営スタッフの入れ替わりや人員不足など、災害備蓄品の利用など十分な研修がなされず運営にあたらなければならない実態があると思う。速やかに災害用備蓄品の保管管理マニュアルを作成してほしい。

北九州市
MIRAIのカタチ③
中小企業の支援について

市内企業99%の中小企業が 元気で活力にある街に!

◎中小企業は大企業と比較をすると人材流出のリスクが高まっており、競争力の低下が生じかねないと懸念され、日本経済全体の持続的な成長を考えると、この格差の解消は喫緊の課題と言え、このことは、本市も例外ではないと言えます。このような中小企業を取り巻く厳しい環境にこたえる支援が必要だと考えます。

**そこで、本市の中小企業の発展に向け
どのような支援を行っているか質問しました。**

令 和 6 年 9 月 定 例 会 一 般 質 問 に て

[答弁] 市内中小企業に対しての支援には、市内企業の99%、従業者数の約8割を占める中小企業は、地域経済の要であり、中小企業の稼ぐ力を高め持続的に成長していくことが、北九州市の発展に極めて重要と考えております。北九州市におきましても、こうした中小企業の経営課題に対応するとともに、企業の成長を支援するため、1つ目に、賃上げに対する直接的な資金支援として、国の業務改善助成金に上乗せ補助を行う、生産性向上・賃金引上げ応援補助金、2つ目に、企業の生産性向上により、稼ぐ力を高める支援として、設備投資に対する固定資産税の軽減、DX推進に向けた補助金、専門家による伴走支援、そして3つ目に、人材と企業つなぐマッチング支援として、若者ワークプラザやウーマンワークカフェの運営などに、取り組んでおります。

北九州市の答弁に対するいすみひでおの意見と要望

◎民間の調査機関が資本金1億円未満の中小企業に最低賃金の引上げを受け給与設定の変更をするかとの問い合わせに、41.24%の企業は最低賃金の引上げに伴い、何らかの形で給与を引上げるとの回答している。実効性のある支援で市内の中小企業が元気になってほしい。

北九州市
MIRAIのカタチ④
本市職員に対する
カスタマーハラスメントについて

市職員が安心して 市民のために活躍できる街に!

◎本市職員に対するカスタマーハラスメント対策についてですが、在宅医療や介護サービスのスタッフが利用者などから受けるハラスメント被害を相談するセンターが九州では初めて6月に県内に開設されました。福岡県によると、在宅医療や介護サービスに従事する人を対象に県が去年行った調査で、利用者やその家族などからハラスメント行為を受けたと答えた人はおよそ4割にのぼったそうです。

**そこで、本市の職員に対するカスタマーハラスメントの対策は
どのようにになっているか質問しました。**

令 和 6 年 9 月 定 例 会 一 般 質 問 に て

[答弁] 北九州市では、府内の秩序を維持し公務の正常な運営を確保するため、府内管理規則を定めまして、乱暴な言動をする行為など規定に反する行為については、退去命令を行うこととしております。また、同規則を補完するものといたしまして、不当要求等の排除のため「職員の公正な職務の執行の確保に関する要綱」や、「本庁舎における常習的クレーマー対応ガイドライン」を策定するとともに、「クレーム組織対応研修」など、組織的な対応を実施しているところです。さらに、全ての区が「カスタマーハラスメント対策」のさらなる強化を課題に掲げ、現在、関係部局によるプロジェクトチームを設置しまして、マニュアル更新や研修の充実などの検討結果を今年度中に取りまとめることとしております。

北九州市の答弁に対するいすみひでおの意見と要望

◎近年多くの企業や自治体もカスハラ問題に悩んでおり対応に苦慮していると聞く。市役所も組織としてカスハラに対応しない場合、職場環境が悪化し精神的ストレスにより離職者が増えるのでは思われる。市民からの理不尽で悪質な行為から市職員を守ってほしい。